

表示・起源分析技術研究懇談会 第3回講演会 プログラム

日時：平成22年7月1日（木）午後 ~ 7月2日（金）

場所：首都大学東京 南大沢キャンパス 6号館 講義室（6-110 教室）、6号館 ロビー

平成22年7月1日（木）午後

= 講演会 =

受付 12:00 開始

特別講演 （座長：保倉明子）

13:00 - 13:40 高津章子（（独）産業技術総合研究所）

「同位体希釈質量分析法 - 標準物質の認証値を決定する方法 - 」

13:40 - 14:20 有山 薫（（財）日本穀物検定協会）

「単一検出器型 ICP-MS による Sr と Pb 同位体比分析を利用した穀物の産地判別」

14:20 - 14:50 力石嘉人（（独）海洋研究開発機構）

「生元素の安定同位体比分析法におけるキャリブレーション」

14:50 - 15:05 休憩

企業講演 （座長：伊永隆史）

15:05 - 15:20 サーマフィッシャーサイエンティフィック（株）（秋山 賢一郎）

「サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社製同位体比質量分析計について」

15:20 - 15:35 ジャスコインタナショナル（株）（大橋 麻美）

「表示・起源分析における安定同位体比分析装置とその特徴」

15:35 - 15:50 三洋貿易（株）（窪田尚規・横井正治）

「キャピティリングダウン分光計による安定同位体比分析」

特別講演 （座長：有山 薫）

15:50 - 16:40 伊永隆史（首都大 理工）

「安定同位体比精密分析による食品産地判別法の現状と課題」

16:40 - 17:20 平田岳史（京大院 理）「Sr 安定同位体比の産地判別応用（仮題）」

17:30 - 20:00 懇親会 （会場：首都大学東京 生協）

7月2日(金)

受付 9:00 開始

特別講演 (座長: 力石嘉人)

9:30 - 10:10 穂山 浩 (厚生労働省国立医薬品食品衛生研究所)

「食物アレルギー - を誘発する原材料の検知法における最近の進歩について」

ポスター発表

10:10 - 12:00

P01 「炭素・窒素安定同位体比分析によるニンニク産地の特徴について」

王 暁水¹, 篠原宏文¹, 前山健司¹, 磯貝啓介¹, 天野 光¹

(¹ (財) 日本分析セ)

P02 「ガスクロマトグラフ/同位体比質量分析計によるコーヒー中カフェインの安定同位体比測定」

篠原宏文¹, 王 暁水¹, 前山健司¹, 天野 光¹

(¹ (財) 日本分析セ)

P03 「ストロンチウム同位体比分析の迅速化・省力化 - 乾シイタケの場合 - 」

川崎 晃¹, 時本 景亮², 越谷 博², 平田 岳史³

(¹ 農業環境技術研, ² (財) 日本きのこセ, ³ 京大院 理)

P04 「九州・四国・紀伊半島地域の 87Sr/86Sr 同位体比地球化学図」

城森由佳¹, 後藤(桜井)晶子², 南 雅代³

(¹ 名大院 環境, ² 首都大院 理工, ³ 名大 年代測定セ)

P05 「全国の同位体・水質データの取得とデータベースシステムの構築」

富山真吾¹, 宮岡明子¹, 北井 亜希子¹, 小泉 由起子¹

(¹ 三菱マテリアルテクノ(株))

P06 「飽和-不飽和脂肪酸における H/D 交換による水素安定同位体比の変化」

山中温子¹, 後藤(桜井)晶子¹, 伊永隆史¹

(¹ 首都大院 理工)

P07 「ICP-QMS による同位体比分析精度の検証」

古川 真¹, 小林恭子¹, 敷野 修¹

(¹ (株) パーキンエルマージャパン)

P08 「食用コブ類の種・産地判別のための DNA 分析法の開発」

井上 晶¹, 清水健志², 八十川 大輔³

(¹ 北大院 水, ² 北海道立工業技術セ, ³ 食品加工研究セ)

12:00 - 昼食 (運営委員会)

口頭発表 (座長：力石嘉人)

13:30 - 14:50

「三次元偏光光学系蛍光 X 線分析装置を用いたコーヒー豆の微量元素分析及び
産地判別への応用」

赤峰生朗¹, 大高 亜生子¹, 保倉明子², 伊藤勇二³, 中井 泉¹

(¹ 東理大 理, ² 東電大 工, ³ キリンビジネスエキスパート(株))

「安定同位体比分析の化成品原料判別への応用」

鈴木 彌生子¹, 川邊 亮¹, 中下 留美子²

(¹ 日本認証サービス(株), ² (独) 森林総合研究所)

「産地判別(コメ or 牛肉)」

島野 淳子, , 伊永 隆史

(¹ 首都大院 理工)

「湖水と魚の骨との間でみられるストロンチウム同位体比の相関」

後藤(桜井)晶子¹, 南 雅代², 鈴木 和博², 加藤 丈典², 渡辺 賢一³,
富田 英生³, 長谷川 拓也⁴

(¹ 首都大院 理工, ² 名大 年代測定セ, ³ 名大院 工, ⁴ * * *)

15:00 講演会終了